

第 1 回沖縄バイオマス発見活用協議会における質疑に対する報告

■この事業において、バイオマス利活用についてメディアを使って PR してもよいのではないか

⇒全国普及・啓発事業の一環としてテレビ東京系列で放映しました「子供博士篇の CM 映像」が、(社)日本有機資源協会ホームページにおいて、視聴できるようになりました。本 CM 映像について、(添付資料 1)の利用条件に基づき、皆様にご使用いただけましたらと考えております。ご使用をご希望される方がございましたら、(社)日本有機資源協会までお問い合わせください。

(社)日本有機資源協会ホームページ

<http://www.jora.jp/>

TEL : 03-3297-5618

■「バイオマス利活用した際、どのくらいの環境負荷低減効果があるのか」を判断する指標があれば、それぞれバイオマス変換について進めていきやすいのではないか

⇒各地域のバイオマスの種類、バイオマスの回収量や回収方法など、様々な状況があるため、バイオマス変換施設ごとの CO₂削減量の指標はなかなか難しいものがあり、今回、これら指標となる資料の提出はできませんが、ご指摘のあったとおり、当 NPO におきましても沖縄県内においてバイオマス利活用する上で重要であると考えておりますので、引き続き調査を行い、皆様にご報告していく予定です。今回は参考資料として、(添付資料 2)をご確認ください。

■沖縄県で 2010 年までに CO₂ を 2000 年比で 8%削減を行うという目標があるが、現在どのくらいになっているのか、どのような手法でその 8%が達成できる見込みか、またどのような手法で 8%と設定したのか

⇒沖縄県文化環境部環境政策課におきまして、『本県では、地球温暖化対策の推進に関する法律第 4 条に定められた地方公共団体の責務に基づき、地域における地球温暖化防止施策を総合的・計画的に進めるために平成 15 年 8 月に「沖縄県地球温暖化対策地域推進計画」を策定するに至った』となっています。「沖縄県地球温暖化対策地域推進計画」について、下記 URL、沖縄県文化環境部環境政策課のページからダウンロードできます。

<http://www3.pref.okinawa.jp/site/view/contview.jsp?cateid=68&id=4539&page=1>

以下、「沖縄県地球温暖化対策地域推進計画」をご参照ください。

(1)温室効果ガス排出量算定手法

第 5 章及び資料編-9～(p169～)に、詳細の算定方法が記載されています。

(2)温室効果ガス削減の試算

第 8 章及び資料編-12～(p187～)に記載されており、ケース 7 として進めることとなっています。

(3)現況について

県の新エネルギー導入目標において、資料編-12(p195)にあるように“バイオマス”にかかわるエネルギーは考慮されていません。実際どの程度導入されているか把握できていないが、今後実態を把握していく必要があります。また 2011 年度以降作成されるであろう「沖縄県地球温暖化対策地域推進計画」にも盛り込む必要があります。